



奉納コンサート



7/13土

白狐が七夕の夜に城下の区割を示したと言われる美しい自然と文化の香り溢れる館林。その館林出身の太鼓と歌のアーティスト SUGEE を中心に日本を代表する太鼓芸能集団「鼓童」と同名誉団員の小島千絵子が集い、七夕に向けて唄と太鼓、そして舞を奉納します。

◆出演：太鼓芸能集団 鼓童/小島千絵子/SUGEE ◆会場：日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホール

◆時間：開場 13:00 開演 14:00 ◆料金：前売 ¥4,000 当日 ¥5,000 ◆全席自由

予約 & お問い合わせ：館林弁天会 bentenkai.tatebayashi@gmail.com 日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホール TEL:0276-75-3030

主催：館林弁天会 bentenkai.tatebayashi@gmail.com 後援：館林市教育委員会

七夕奉納コンサート

7/13
(土)



太鼓芸能集団 鼓童

太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見だし、現代への再創造を試みる集団。1981年、ベルリン芸術祭でデビュー。以来世界50以上の国と地域で7,000回を超える公演を行う。劇場公演の他、小中高校生との交流を目的とした「交流学校公演」や、多様なジャンルのアーティストとの共演、国際芸術祭、映画音楽等へ多数参加している。2012年から2016年まで歌舞伎俳優・坂東玉三郎氏を芸術監督に招聘。近年は石川さゆり、初音ミク、AI、MIYAVIらと共演。2019年は「ラグビーワールドカップ2019日本大会」開会式、国立競技場のオープニングイベントに出演。最近では、読売巨人軍とのコラボレーションやオンラインゲーム「原神」の音楽にも参加するなど更に活動の幅を広げている。2023年、令和5年度文化庁長官表彰。



小島千絵子

栃木市岩舟町出身。1976年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座。1981年「鼓童」創設メンバーで、太鼓中心の舞台の中で独自の舞踊の世界を切り拓いている。鼓童の舞台と同時に女性3人のユニット「花結」を立ち上げ、さらに新たな出会いを求め、ソロ・パフォーマンス「ゆきあひ」などを展開。国内外のアーティスト、太鼓グループとの共同制作を繰り返している。2006年「アマテラス」で初代アメノウズメを演じ、鮮烈な印象を残した。2012年、鼓童名誉団員に選定。同年、文化庁文化交流使としてヨーロッパをまわる。2012年より4年間「鼓童佐渡特別公演」の演出を務める。2021年鼓童40周年特別公演「刻の結び音」演出。また道成寺物語をもとに太鼓と舞の舞台作品を作り、2015年には初の写真集「藝の清姫物語り」を発表した。近年は長年培ってきた日本文化に根ざした舞や踊り、自身の代表演目「花八丈」を題材に各地でワークショップを展開、女性ならではのしなやかな太鼓表現をテーマに力を注ぐ。2019年、芸術40周年記念公演「鼓童千の舞」を開催、一期一会の舞台をDVDに残し発売した。

SUGEE (スキ)

ボーカル&パーカッション。95年頃より、沖縄、東南アジア、中南米、キューバ、西アフリカ等を旅し各地のシャーマンとの交流の中から、自らのスピリチュアリティ(霊性)とクリエイティビティ(創造性)に目覚める。帰国後はボーカル&ジェンベ奏者としてFUJI ROCK FESTIVALをはじめ様々なフェスやイベントに出演。2010年自身のバンド The ARTH から1st アルバム「CHOCOLATE OCEAN」、2014年2nd アルバム「DRAGON PLANET」をリリース。また群馬館林で自ら栽培する熱帯植物を使った空間コーディネーターとして、東京都内を中心に様々な都市空間の創造に携わっている。2016年10月美空ひばりの「リンゴ追分」のカバーも収録したEP(ミニアルバム)「UMI NO RINGO」をリリース。2019年4月1st ソロアルバム「Back to Goddess」、2020年12月9日アナログ12インチ及びデジタル配信にて「花神」をリリース、iTunes ワールドミュージック部門第4位にチャートイン。2022年7/1に2nd フルアルバム「花神」をリリース。2023年、3度目となるフジロックフェスティバルに出演を果たす。

web site: <https://www.shamansugee.com> blog: <https://shamansugee.net/>
Instagram: <https://instagram.com/shamansugee> Facebook: <https://www.facebook.com/SUGEE.official>

